

口腔内装置による治療

多くの人が、頭、耳、首、顎に不調をきたす顎関節障害を患っています。様々な症状を発症するため、診断が困難な障害です。診断と治療に最も有効な方法は、口腔内装置を使用することです。口腔内装置使用後に症状の改善が見られれば、顎関節障害であることが確認できるとともに、効果的な治療法にもなります。

Myosa[®] for TMDは、顎関節症の効果的かつ即効性のある治療のために開発された既成の口腔内装置です。Myosa[®] for TMDには、口腔習癖を改善する構造が備わっており、顎関節症の原因となる、正しく機能していない舌筋などの口腔周囲筋をトレーニングすることができます。特許をもつ構造である翼状ベースと二重構造によって歯ぎしりを防ぐことができます。重度の歯ぎしりに対応するため、下顎を最も楽な位置に置けるように上顎面が平坦になっています。



注意：
Myosa[®] for TMDを強く噛み込むと、ベース部が破損することがあります。破損や劣化が生じた場合は交換してください。

使用方法

Myosa[®] for TMDは、就寝時以外の日中に使用します。装置の高さが低く、ある程度柔軟性があるので、快適に使用でき、会話をすることも可能です。臼歯部のベース部は厚みがあり、顎関節にかかる圧力を軽減し、クリッキングを防ぎます。最初の数日間は、歯牙、筋肉、および顎に違和感が生じることがあります。これはよくあることで、数日で解消します。違和感が続く場合は、歯科医師に相談してください。

就寝中の使用

Myosa[®] for TMDは、就寝中も使用することができます。ただし、就寝中はより柔軟なMyosa[®] for TMJを使用し、日中はMyosa[®] for TMDを併用する事が

Myosa[®]の洗浄： Myosa[®]使用毎に、ぬるま湯で洗浄してください。Myoclean[™]タブレットを使用して、週に2回正しく洗浄してください。洗浄剤についての詳細は、医師または歯科衛生士に相談してください。

医師または歯科医師の指導の下、使用してください。

毎日6ヶ月間使用して下さい。
12ヶ月の使用後、装置を交換して下さい。



Myosa[®] by Myofunctional Research Co.
Myofunctional Research Co. Australia
44 Siganto Drive, Helensvale QLD 4212 Australia
Tel: 07 5573 5999

USA Representative:
Myofunctional Research Co. USA
9267 Charles Smith Avenue, Rancho Cucamonga CA 91730 USA
PO Box 2781, Rancho Cucamonga CA 91730 USA
Tel: +1 866 550 4696

European Representative:
Myofunctional Research Europe B.V.
Gompenstraat 21c 5145 RM Waalwijk The Netherlands
P.O. Box 718, 5140 AS Waalwijk The Netherlands
Tel: +31 416 651 696



MYOFUNCTIONAL
RESEARCH CO.
INNOVATIVE DENTAL APPLIANCE
TECHNOLOGY AND EDUCATION



直射日光を
避けてくだ
さい。

使用する前
に洗浄して
ください。

Myosa_TMD_JNS_0323_JAP_v2.2.5

myosa[®]

FOR
TMD

日中の顎関節症治療



会話に支障がない
カスタマイズ可能な薄型

国際特許。詳細はMYORESEARCH.COMをご覧ください

問題の理解

顎関節障害の原因は多面的で、歯牙、顔面筋、顎の機能不全が相互作用することで起こる症状です。これらの原因は緊張や叢生、欠損歯、または不十分な歯科治療、口呼吸などの口腔習癖や間違った顎の発達、外傷または骨関節炎のような変形疾患が考えられます。顎関節の位置は、両側の耳の前を指で押すことで見つけられます。顎関節の動きは、小指の先を外耳道に入れ、顎を開閉しながら前方に押すことで感じられます。症状は大抵、顎関節とは違う場所に現れ、慢性的な頭、首、耳などの痛み等、原因不明の痛みが生じます。

患者の顎関節症の原因や重篤さに関係なく、顎関節用 Myosa® シリーズは、関節包内外両方の治療が可能であり、顎関節の圧を緩和することで筋肉の緊張を軽減し、顎の締め付けを制限します。Myosa® の治療は、顎関節症による症状を即座に緩和することが可能です。

早急な診断と治療

顎関節とは、下顎と頭蓋骨の側頭部が繋がる部分のことです。顎関節は噛み込むたびに動きますが、喋るときや飲み込むときも動きます(1分に約1回)。従って、人体で最も頻繁に使われる関節の一つです。



顎関節

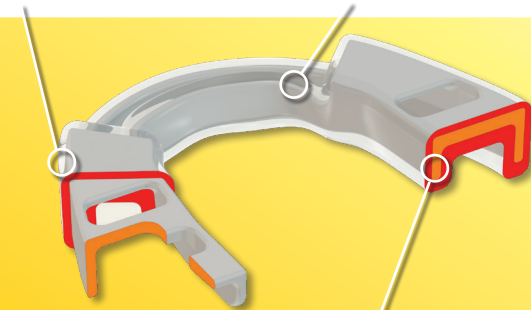
Myosa® for TMD

Myosa® for TMDは、顎関節症の診断や治療のために作られました。医師によってカスタマイズされた装置は、薄くつけ心地が良く、治療にふさわしい噛み合わせで、日中の会話に支障がありません。柔軟なMyosa® for TMDは夜間の使用に最適ですが、Myosa® for TMDも確実にフィットすれば就寝中も使用可能です。日中の短時間の使用から始めて、着け心地に慣れたら食事と歯磨きの時間以外、一日中装着し続けます。

Myosa® for TMD - 設計上の特徴

カスタマイズ可能な咬合補正用装置

快適な着け心地と会話に支障がない薄型



翼状型による関節除圧

硬度インナーコアによる高い適合性

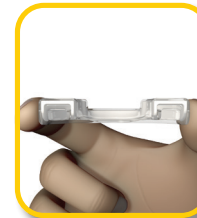


Myosa® for TMD
断面図



使用説明

Myosa® for TMD使用の前に、専門医や歯科医による顎関節症の診断を受ける必要があります。装置の有効性を高めるために他の治療法と併用する可能性もあります。Myosa® for TMDは診断ツールと初期治療法の両方に機能し、症状が顎関節障害の原因に直接関連しているかどうかを判断できます。最初は日中の短い時間から始めて、慣れたら食事と歯磨きの時間以外一日中装着するようにしてください。Myosa® for TMDは歯科医による試適が必要です。装着したら、装置がしっかりフィットすること、簡単に取り外しができ、正しく装着できることを確認して下さい。



ステップ1 - Myosa®
を上向きに保持します。



ステップ2 - Myosa®
を口に入れます。



ステップ3 - 口を閉じると Myosa®が顎を前方にガイドします。



ステップ4 - 口唇を閉じ、鼻から呼吸をしてください。

装置を外した直後は、歯牙の噛み合わせに不快感を感じるかもしれませんが、それは珍しいことではなく、Myosa® for TMDが咬合の問題に働きかけているということです。

Myosa®使用毎に、ぬるま湯で洗浄して下さい。Myoclean™タブレットを使用して、週に2回正しく洗浄してください。

慣れるまではMyosa® for TMDを日中にご使用下さい。装置使用に慣れたら就寝中もご使用可能です。